

統 計 課 ア ラ カ ル ト

◆ 県 勢 統 計 係 の 巻 ◆

統計課アラカルトも6回目を迎えました。今回は県勢統計係を紹介しましょう。秋もたけなわ、車窓からながめる山々の木々も一段とあざやかに紅葉し、我々の眼を楽しませてくれている。当誌をご愛読しておられるみなさん方も、行楽のご予定を組んでおられることと思う。よくいわれる言葉に「男心と秋の空(?)」というのがあるが、戦後は女性と靴下が強くなったそうなので「女心……」といった方が自然(?)のようである。また、秋は華やかさのある反面「人生の秋」などといわれるように寂しい季節である。

昨年、統計関係者の念願であった「統計の日」が制定されたが、みなさん方は勿論ご存知? この統計の日は、毎年10月18日となっている。その主旨は「国民のみなさんに統計の重要性を認識していただき、各種統計調査にご協力をしていただくため」となっている。前書きはこの辺で幕。

さて、当係は係員7名で、主な仕事は個人企業経済調査、法人企業統計調査、事業所統計調査、市町村民所得推計の指導、県民所得推計等である。また、常に新しい統計に挑戦している係で、これから始めようとしているものに「県民N N W」(県民福祉指標)の推計がある。

まず最初は、水郡線の大宮駅から久慈川の流れと紅葉をながめながら通っているのが総括者の宇留野真一郎主査兼係長。当課を知っている人で宇留野さんを知らない人はいないと言っても過言ではない。統計とつき合ってから16年、当課創設以来の超ベテラン。まさに統計とともにである。本人の弁では「統計自体は、過去の事実を表わすが、明らかにされた事実から将来への指針が得ら

れることに意義があり、いわゆる「前向き」の仕事である。」とのこと。サスガ言うことが立派、統計を愛する人は凡人とは違う。やはりその道で秀でるためには、何事によらず好きにならなくては駄目であるとのこと。課対抗バレーボール大会では毎年守備のカナメとして活躍。趣味は、俳句、民謡であり、とくに俳句はクロウトである。仕事に対するモットーは「自然、偶然、悠然」(新村出博士の言葉)とのこと。

水戸市見和町からバスで通っているのが鈴木宗男主幹。鶴田浩二によく似た中年紳士。担当業務は県民所得推計、事業所統計である。この人もまた当課勤務9年のベテランであり「統計は行動のためにある。」(米国デミング博士)の言葉がお気に入りである。趣味は盆栽とはいえない盆栽、音楽とはいえない音楽とのことであるが、その他古銭の収集に凝っている様子である。また、運転免許証は無傷で自称水戸市交通安全協会長!無事故、無違反、それもその管ペーパードライバーである。

東海村から茨城交通、常磐線を乗り継いで来るのが大内しげ子主事。かの有名な村松虚空蔵尊近くに住む。担当業務は法人企業投資動向調査、法人企業統計調査で、当課勤務5年目の家庭の主婦である。「笑う門には福来る。」というが彼女もこの言葉通り常に笑顔で仕事に取り組んでいる当係の紅一点である。ご主人、子供の世話だけではなく、係員の世話も一手に引き受けている。また統計事務は御主人の父君、御主人そして自分と、当家で3番目とのことで、統計一家である。趣味は生花、手芸、読書とのこと。

顔色浅黒く眼光鋭い野口欣邑主事は、友部町から常磐

線で毎日通っている。当課は今年でちょうど2年目を迎え、これからは腕の見せどころであり、「統計の日」が制定された昨年10月に転勤してきた。担当は県民所得のうち県民総支出の推計と、市町村民所得推計の指導を受けている。仕事に対するモットーは「和と誠実」とのこと。また統計は「知れば知るほど、考えれば考えるほど難しい。」との本人の弁である。多趣味で、盆栽、旅行、カメラ、木版画、その他色々である。紙面の都合上残念ながらカット。「多芸は無芸」などはこの人には全然通用しない言葉である。週休2日制、いや週休3日制になっても時間が足りないとの事である。人間忙しいことは余計な心配ごとをしないので大変健康のために良いとのこと。

続いて登場するのが赤塚のサイ人飯田士朗主事。仕事に対するモットーは「統計数字の裏にある現実真実を見極める統計マンにならねばならぬ。」との立派な考えの持ち主、当課は今年で6年目の男三十の花ざかり。担当

業務は、県民所得推計とこんど新しく手がけることになった県民NNWの推計。テキパキと仕事をやるハリキリボーイ！。現在硬式テニスに凝っており、ボールが見えなくなるまで毎日練習に励んでいる。テニスコートを縦横に走り回っている姿は若い女性のおこがれのまゝ。しかし、残念ながら妻子持ちである。

糸賀寿主事は、労働統計係から今年の6月に内部異動で当係に抜てきされた好青年。担当業務は個人企業経済調査で仕事に慣れてきたところである。今年の名課対抗野球大会ではエースとして活躍したが4回戦で優勝チームと当たり惜敗。

笠間市から通っているのが宮川梨主事。法人企業統計調査を担当している当課3年目の独身。現在電子計算機のプログラムの勉強中。趣味はオーディオ、音楽、野球その他とのこと。飯田主事と同じくもっか硬式テニスに夢中で、毎日練習に励んでいる。そろそろ20代も後半なのでカワイ子ちゃんを公募中とのことである。

統計調査員のみなさんが

県庁電子計算課を見学



新 着 資 料 案 内

下記の資料は、8月中に行政資料室に到着した主なものです。このほか、年鑑・年報・月報・各種計画書・報

告書・法令・教養・参考書・雑誌など数多く納本されておりますのでご利用下さい。

行政資料名	内容年	規格		発行所(者)
		判	頁	
中央官公庁関係				
昭和48・49年 日本統計年鑑	48・49	B5	769	総理府統計局
昭和48年 労働力調査報告	48	〃	147	〃
独身勤労者の消費生活	49	A5	65	経企庁調査局
法人企業投資予測統計調査報告	〃	B5	61	〃
昭和49年度 消費者動向予測調査	〃	〃	14	〃
〃 農業観測	〃	〃	164	農林省農林大臣官房調査課
〃 茨城県農業の動き	〃	〃	144	茨城統計情報事務所
昭和48年 百貨店販売統計年報	48	〃	51	通産省調査統計部
〃 化学工業統計年報	〃	〃	218	〃
〃 人口問題研究所年報	〃	〃	92	厚生省人口問題研究所
〃 最近のおもな人口統計	〃	〃	93	〃
毎月勤労統計調査50年史	49	〃	340	労働省統計情報部
毎月勤労統計調査総合報告書	〃	〃	155	〃
茨城県関係				
昭和47年度 県民所得	47	B5	140	統計課
茨城県職員録	49	A5	390	人事課
県政白書のびゆく郷土	〃	B6	183	企画調整課
茨城県大気保全事務概要	〃	B5	238	大気保全課
茨城の鉄道	〃	〃	200	開発計画課
茨城県食品衛生事業概要	48	〃	217	環境衛生課
有害動植物発生予察事業成績年報	〃	〃	151	農産園芸課
加工食品原料の仕入れ実態調査	49	〃	146	流通対策室
昭和49年 地域農業の開発	〃	〃	44	農政企画課
昭和48年度 1年のあゆみ	48	〃	55	消費生活センター
昭和48年 交通白書	〃	〃	146	警察本部
教育要覧 1973	〃	〃	214	教育庁総務課
県内市町村関係				
豊里町農業の動き	45	B5	28	豊里町役場

行政資料名	内容年	規格		発行所(者)
		判	頁	
都道府県関係				
県民所得推計報告書	47	B5	147	秋田県統計課
賃金・労働時間および雇用の動き	48	〃	70	福島県統計調査課
〃	〃	〃	108	東京都統計部
毎月勤労統計調査結果報告書	〃	〃	91	神奈川県統計調査課
毎月勤労統計地方調査年報	〃	〃	41	千葉県統計課
法人企業統計調査結果報告書	〃	〃	64	埼玉県 〃
昭和47年度県民所得統計	47	〃	85	〃
県民所得推計報告書	〃	〃	63	山梨県 〃
第5次漁業センサス結果報告書	48	〃	88	長野県 〃
賃金・労働時間および雇用のうごき	〃	〃	59	岐阜県 〃
地域別にみた県民所得	47	〃	31	三重県 〃
昭和47年福井県統計年鑑	〃	〃	341	福井県 〃
昭和48年京都府勤労統計	48	〃	56	京都府 〃
〃鳥取県の人口移動	〃	〃	79	鳥取県 〃
〃島根県 〃	〃	〃	100	島根県 〃
〃 〃 生産指数	〃	〃	54	〃
〃岡山県人口の動き	〃	〃	76	岡山県 〃
昭和47年度県民所得統計結果報告	47	〃	88	徳島県 〃
〃市町村民所得推計結果表	〃	〃	55	〃
昭和49年行政資料目録	49	〃	34	愛媛県統計調査課
〃愛媛県統計年鑑	〃	〃	371	〃
昭和47年度愛媛県民所得統計	47	〃	115	〃
〃香川県の県民所得	〃	〃	84	香川県 〃
〃長崎県 〃	〃	〃	104	長崎県統計課
〃宮崎県 〃	〃	〃	108	宮崎県 〃
〃県民所得統計	〃	〃	27	沖縄県 〃
会社・団体等関係				
昭和48年日立市の経済動態	48	B5	73	日立商工会議所
'74日立市産業概要	49	A5	46	〃

統計ニュース

— 10月の行事 —

2～3日	商業・工業統計調査実務担当者会議（秋田）	15～16日	1975年農業センサスブロック会議（東京）
3日	昭和50年国勢調査第2次試験調査調査書類審査	17～18日	全国統計大会（栃木）
4日	同上 調査員感想会	22～23日	第5次漁業センサス事後調査関東ブロック会議（静岡）
3～4日	法人企業投資動向調査ブロック会議（宮城）	28～29日	家計調査ブロック会議（神奈川）
14～16日	昭和50年度事業所統計調査基本調査区設定市町村事務打合せ会	29～30日	鉱工業動態統計調査ブロック会議（千葉）